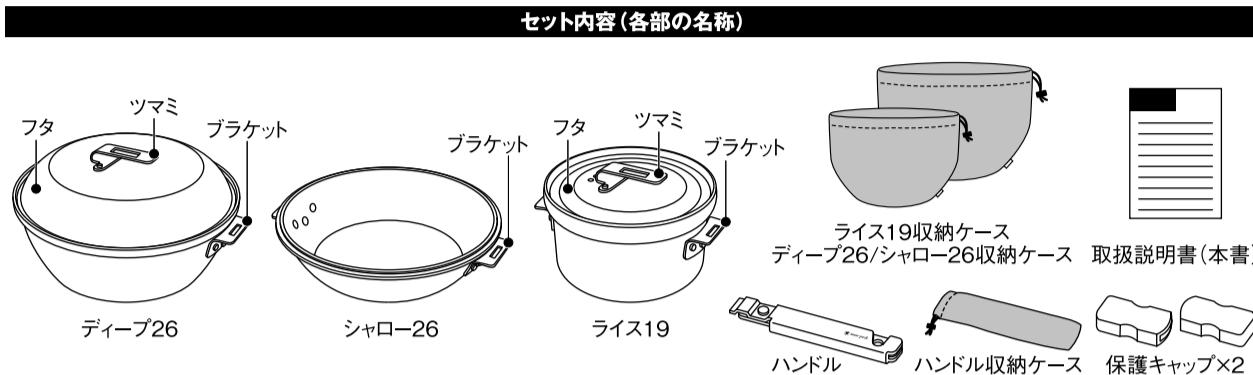


CS-600 パンクッカー

このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この製品は調理用の鍋です。安全にご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で組立、取扱い方法及び付属品の確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。



スペック

- 【ディープ26、シャロー26、ライス19】
●表面加工: 内面／フッ素樹脂塗膜加工、外側／セラミック焼付塗装
●材質: 本体／アルミニウム合金
　　はり底／鉄・アルミニウム溶射(底の中央部の厚さ4.5mm)
　　収納ケース／ナイロン
　　保護キャップ／EVA樹脂
- サイズ: ディープ26／φ260mm×86mm(内寸)
　　シャロー26／φ260mm×61mm(内寸)
　　ライス19／φ190mm×90mm(内寸)
- 満水容量: ディープ26／4.6l、シャロー26／2.8l、ライス19／3.3l
- 【フタ】
●表面加工: セラミック焼付塗装 ●材質: アルミニウム合金
- 【ツマミ・ブラケット・ハンドル】
●材質: ステンレス鋼 ●総重量: 4,010g(ケース含む)

ご使用の前に よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 警告 場合により重大な事故に至る行為を示します。

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

取扱上の注意

⚠ 警告 場合により重大な事故に至る行為を示します。

- 空焚きは絶対にしないでください。火災や火傷及び製品破損の原因になります。
- 使用中や使用後しばらくは本体が大変熱くなっています。火傷の恐れがありますので、十分に注意し、特に幼児が触れて大事故にならないように注意してください。
- 天ぷらなどの揚げ物料理をする際は、扱い方によって、火傷や火災を起こす恐れがありますので、以下の点に十分注意してご使用ください。
- 揚げ物料理はディープ26をご使用ください。シャロー26やライス19は使用に適していません。
- 容器の深さに対して油の量は半分くらいとし、決して容量一杯に入れないとください。油に引火し火災を起こす恐れがあります。

- 油は温度上昇が早く、放置すると発火する恐れがあります。調理中は器具のそばを絶対に離れないでください。
- 調理中はフタをしないでください。油の温度が急激に上昇します。
- 調理中に水気の多い物をいれると、油がはねる場合がありますので、ご注意ください。
- 油温を200°C以上に上昇させないでください。
- 電磁調理器では揚げ物料理をしないでください。火災や火傷の恐れがあります。

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

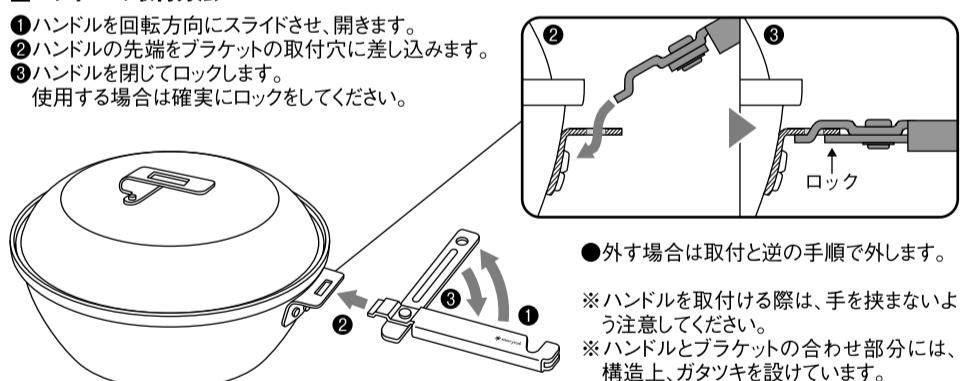
- 本体に貼られているシールは、剥がしてからご使用ください。
- 使いになる前に、中性洗剤と柔らかいスポンジ等で、よく洗ってからご使用ください。
- 調理の際は水平で安定した場所を選び、フライパン・鍋はコトクの中央に置いてください。
- 本体・ツマミ・ブラケット・ハンドルは全て金属製です。使用中や使用後しばらくは高温になり火傷の恐れがあります。絶対に素手では触らず、必ず市販されている鍋ソーキを着用し取り扱ってください。
- 炎が底面よりも大きくなる様に、火力を調節してください。ブラケットやハンドルが熱くなり火傷の恐れがあります。
- 電子レンジ、オーブンで使用しないでください。破損の原因になります。
- 焚火や炭火で使用する場合は、炭火の熱や薪の炎が、遠火になる様に火力を調節してご使用ください。ブラケットやハンドルが熱くなり火傷の恐れがあります。また、フタの上に薪や炭を乗せないでください。破損の原因になります。
- ストーブの上では絶対に使用しないでください。
- 満水状態で使用しないでください。沸騰すると吹きこぼれやすくなります。
- 料理を製品の中に保存しないでください。腐食の原因となります。
- 酢等の酸性のものや、アグ抜き用重曹等のアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。
- 本製品は重量がありますので、使用中の持ち運びの際に落としたりしないよう、注意してください。火傷や怪我の危険及び、変形する恐れがあります。

- 急激な衝撃を与えた場合、急激な温度変化(熱した本体に冷水をかける等)を与えると、変形する場合がありますので、お止めください。
- ディープ26、シャロー26、ライス19、全てにフッ素樹脂加工が施されています。金属製のヘラやお玉など、フッ素樹脂を傷付けやすい調理器具は使わないでください。
- 本体の表面で材料を刻んだりしないでください。フッ素樹脂に傷をつけます。
- ツマミやブラケットにガタツキが無いか使用毎に確認してください。ガタツキが発生している場合は、使用を止めてください。
- ハンドルは脱着式です。下記取付方法をよくお読みの上、ご使用ください。
- 洗う際は金属タワシや磨き粉を含む洗剤で洗わないでください。表面を傷付け、腐食や塗膜剥離の原因となります。同様に焦げ付き等を落とす際も、金属製の固い物を使用しないでください。
- ご使用後は、よく洗って水分を拭き取り乾燥させてください。
- 電磁調理器(IHクリッピングヒーター)で使用する場合は、以下の点に十分注意してご使用ください。
- 電磁調理器でご使用の場合は、電磁調理器の取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。
- 鍋の底面をぶつける等でできた突起がある場合、テーブルや電磁調理器のプレート面に傷を付ける恐れがあります。

使用方法

■ハンドルの取付方法

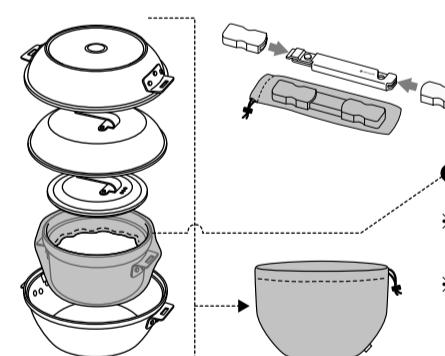
- 1ハンドルを回転方向にスライドさせ、開きます。
 - 2ハンドルの先端をブラケットの取付穴に差し込みます。
 - 3ハンドルを閉じてロックします。
- 使用する場合は確実にロックをしてください。



- 外す場合は取付と逆の手順で外します。
- ※ハンドルを取付ける際は、手を挟まないよう注意してください。
- ※ハンドルとブラケットの合わせ部分には、構造上、ガタツキを設けています。

■収納方法

- 収納の際は下図の順番で収納してください。



- 保管時や運搬時はハンドルを取り外し、先端に保護キャップを取り付けた状態でハンドル収納ケースに入れてください。
- 本体収納ケースとハンドル収納ケースは別々にして持ち運んでください。保護せずに持ち運ぶと傷を付ける恐れがあります。

- ライス19のケースは本体の内側に折り返してフタを開じてください。
※フタを含め全てを包んで収納すると、スタッキングができなくなります。
- ※全てのフライパン・鍋にフッ素樹脂加工を施していますので、保管時や運搬の際は、お互いの鍋が干渉して表面を傷つけないよう、左記の様にケースに入れ、順番通りにスタッキングしてください。

フッ素樹脂の再コーティングサービス(有料)

- 繰り返しの使用でフッ素樹脂の性能が低下した場合、フッ素樹脂の再コーティングが可能です(有料)。

※強い熱が加わる加工の為、一つの鍋・フライパンに対して一度だけの加工となります。

※変形や破損など、鍋・フライパンの状態により、再コーティングができない場合があります。鍋の状態を確認してからの作業となりますので、ご了承ください。

※料金や加工時間など、詳しくは、販売店様、または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期しますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店様または弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

0120-010-660

(9:00~17:00)

Email:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN JAPAN

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落してください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
- 1. 保証対象の場合: 往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
- 2. 保証対象以外の場合: 往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。